



KARATSU SHINKIN BANK

Mini Disclosure

2019年9月期



親しみ・信頼・確かな未来

唐津信用金庫

はじめに



日ごろより唐津信用金庫に対しまして格別のご愛顧、お引き立てを賜り誠にありがとうございます。

本年もここにミニディスクロージャー誌「KARATSU SHINKIN BANK Mini Disclosure 2019年9月期」をご報告させていただきます。

当金庫の業務内容や財務内容などについて、より一層ご理解いただくための参考になれば幸いです。

当金庫は本年で創立90周年を迎えました。今後とも、健全経営の堅持に努め、役職員の総力を結集して顧客満足度を高める活動を進めてまいりますので、何卒変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

理事長 落合正利

経営理念

～親しみ・信頼・確かな未来～

～4つのビジョン～

・信用金庫の特性を発揮します

・経営体質の強化に努めます

・経営の健全性を確保します

・魅力ある職場を目指します

当金庫の概要

創 業	1929年12月24日 (産業組合法により唐津町信用販売購買組合として発足)
本店所在地	佐賀県唐津市大名小路310番地の35
出資金	232百万円
会員数	8,618人
預金積金残高	87,866百万円
貸出金残高	48,148百万円
常勤役職員数	102人
店舗数	8店舗

(2019年9月末現在)



2019年度上期の業績について

預金積金、貸出金について

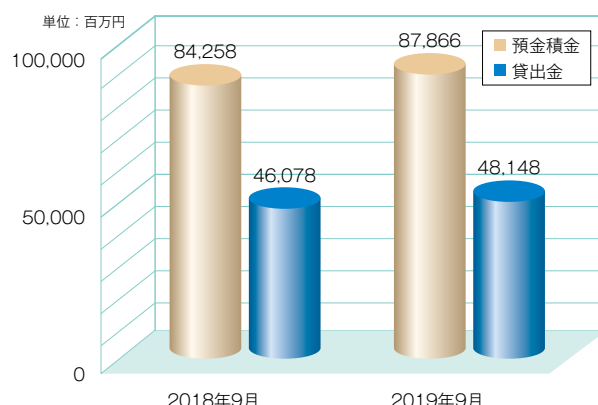
預金面におきましては、地域に密着した営業活動により順調に推移し、前年同期比3,608百万円増加しました。

一方、融資面におきましては、厳しい経済環境が続いておりますが、事業資金、個人ローンを中心に積極的に融資増強に取組み、前年同期比2,070百万円増加しました。

■預貸金の推移

単位：百万円

	2018年9月	2019年9月
預 金 積 金	84,258	87,866
貸 出 金	46,078	48,148



■業種別貸出金の状況

単位：百万円

業 種	2018年9月			2019年9月		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製 造 業	63	1,578	3.4%	64	1,656	3.4%
農 業 ・ 林 業	24	194	0.4%	22	209	0.4%
漁 業	5	69	0.1%	5	60	0.1%
鉱 業	2	33	0.0%	2	32	0.0%
建 設 業	168	2,270	4.9%	155	2,195	4.5%
電気、ガス熱供給、水道業	7	459	0.9%	7	449	0.9%
情 報 、 通 信 業	2	122	0.2%	2	136	0.2%
運 輸 業	19	350	0.7%	18	348	0.7%
卸 売 業 、 小 売 業	220	3,504	7.6%	209	3,239	6.7%
金 融 、 保 険 業	9	246	0.5%	10	319	0.6%
不 動 産 業	97	4,357	9.4%	93	4,885	10.1%
物 品 賃 貸 業	1	0	0.0%	1	0	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	14	108	0.2%	12	119	0.2%
宿 泊 業	14	520	1.1%	13	479	0.9%
飲 食 業	115	812	1.7%	112	779	1.6%
生活関連サービス業、娯楽業	53	1,291	2.8%	50	1,340	2.7%
教 育 、 学 習 支 援 業	4	91	0.1%	3	95	0.1%
医 療 、 福 祉	32	840	1.8%	34	770	1.5%
そ の 他 サ ー ビ ス 業	78	610	1.3%	77	813	1.6%
地 方 公 共 団 体	2	7,451	16.1%	2	7,341	15.2%
個人（住宅、消費、納税資金等）	6,941	21,164	45.9%	7,093	22,871	47.5%
合 計	7,870	46,078	100.0%	7,984	48,148	100.0%

業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

収益について

収益の状況につきましては、超低金利政策の影響に伴い利回りの低下傾向が続いておりますが、今期は貸出金利息、有価証券関連収益の増加となりました。

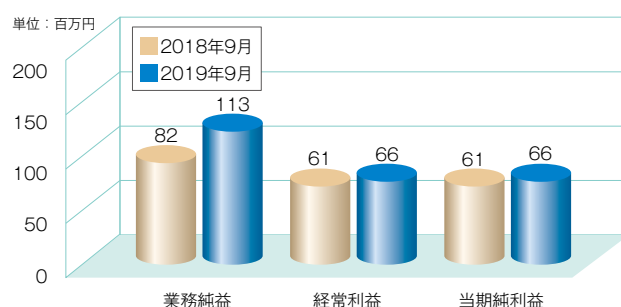
一方費用面におきましては人件費・物件費等のコスト削減を行っておりますが、物件費において大規模修繕等の一過性の要因増加となりました。また、今期は信用コストも発生しました。

以上より当期純利益は前年同期比5百万円増加して66百万円となりました。

■損益の状況

単位：百万円

	2018年9月	2019年9月
業 務 純 益	82	113
経 常 利 益	61	66
当 期 純 利 益	61	66



不良債権の状況について

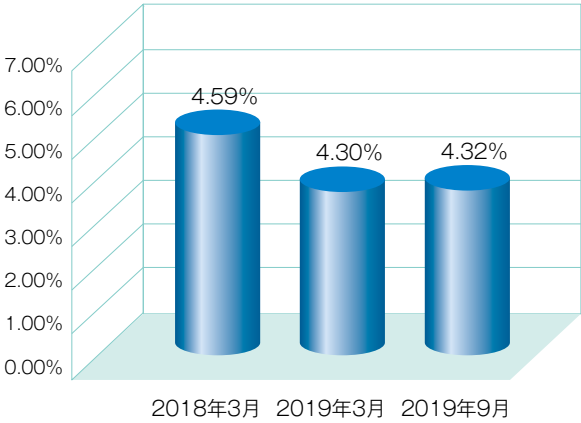
2019年9月末現在で資産査定を実施した結果、貸出金や債務保証見返などを含めた金融再生法に基づく不良債権額は2,088百万円となりました。
なお、貸出金等の総与信に対する不良債権額の割合は前年度末対比0.02ポイント増加して4.32%となりました。

金融再生法上債権保全状況

単位：百万円

	2018年9月	2019年9月
合計管理債権額（A）	2,065	2,088
うち破産更生債権及びこれらに準じる債権	140	148
うち危険債権	1,777	1,844
うち要管理債権	147	95
正常債権	44,211	46,232
保全額（B）	1,944	1,947
担保保証付与信額（C）	1,649	1,676
貸倒引当金（D）	295	271
差引保全不足額	121	141
保全率（B） / （A）	94.1%	93.2%
引当率（D） / （A－C）	70.9%	65.8%

金融再生法に基づく開示債権比率の推移



- 1.破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産、会社更生、民事再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権(以下、破産更生債権等という)です。
- 2.危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 3.要管理債権
自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものをいいます。
- 4.正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

建設産業政策対応セミナー開催

2019年7月4日（木）、金庫創立90周年事業の一環として当金庫4階大会議室において、「建設産業政策対応セミナー」を開催いたしました。
セミナーには、合計21社37名の唐津地区建設業者等が参加され、「県内建設産業政策」をベースとして生産性や安全管理面向上についての講演会を実施いたしました。



スポーツ振興への支援

金庫創立90周年を記念して、2019年10月5日（土）に「第1回唐津信用金庫旗争奪少年軟式野球大会」（参加：21チーム）、同月12日（土）に「第1回唐津信用金庫旗争奪ボーイズリーグ大会」（参加：連盟加入3チーム）をそれぞれ開催いたしました。
当金庫は地域の発展を担う子供たちへの支援をこれからも続けてまいります。



自己資本比率について

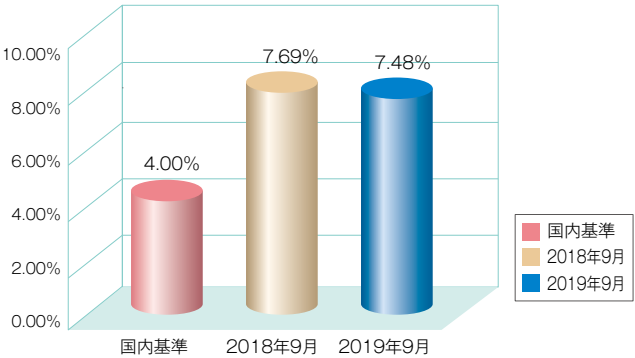
当金庫の自己資本比率につきましては、リスク・アセット等が増加したことから、前年同期比0.21ポイント低下し7.48%となりましたが、国内基準の4.0%を大きく上回っております。お客様に安心してお取引頂くために、自己資本の更なる充実に努め、安全性と健全性を重視した経営に取り組んでまいります。

なお、9月期の仮決算は、9月末の残高を基準に時価補正を行うなど、決算手続きに準じて計算を行っておりますが、簡便な取扱となっており、法定決算手続きによるものではありませんので、税効果等により変動することがあります。あくまで9月末の目安として捉えておりますのでご了承願います。

■自己資本比率

単位：％／百万円

	国内基準	2018年9月	2019年9月
自己資本比率	4.00%	7.69%	7.48%
自己資本額		2,657	2,779
コア資本に係る基礎項目		2,663	2,785
コア資本に係る調整項目		▲5	▲5
リスクアセット		34,555	37,138
総所要自己資本額 (リスクアセット×4%)		1,382	1,485



有価証券の状況について

お客様からお預かりした資金の一部を、有価証券等で安全性や収益性に留意して運用しております。
2019年度は運用の多様性を進めた結果、投資信託等による運用益が寄与し大きく増収となりました。

■満期保有目的の債券

単位：百万円

	種 類	2019年3月			2019年9月		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	外国証券	200	197	△2	200	200	0
合 計		200	197	△2	200	200	0

(注) 時価は、会計年度末日の市場価格等に基づく価格です。

■その他有価証券

単位：百万円

	種 類	2019年3月			2019年9月		
		貸借対照表 計上額	取得原価	差 額	貸借対照表 計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株 式	202	140	61	189	139	58
	債 券	14,500	13,999	501	13,771	13,301	469
	国 債	3,642	3,519	122	3,344	3,219	124
	地 方 債	3,658	3,548	109	3,449	3,349	99
	社 債	7,199	6,930	268	6,977	6,732	244
	外国証券	407	400	7	618	606	12
	そ の 他	5,655	5,360	295	7,144	6,629	514
	小 計	20,766	19,900	865	21,732	20,677	1,055
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株 式	60	81	△21	67	73	△6
	債 券	99	100	△0	99	100	△0
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	99	100	△0	99	100	△0
	外国証券	296	300	△3	298	300	△1
	そ の 他	2,548	2,647	△98	1,184	1,226	△42
	小 計	3,006	3,129	△123	1,650	1,700	△49
合 計		23,772	23,029	742	23,383	22,377	1,005

(注) 時価は、会計年度末日の市場価格等に基づく価格です。

営業店ネットワーク



① 本店営業部

唐津市大名小路310-35
☎ 0955 (73) 3105



② 朝日町支店

唐津市朝日町1095
☎ 0955 (72) 8271



③ 西唐津支店

唐津市西唐津2丁目6223-23
☎ 0955 (72) 8341



④ 浜崎支店

唐津市浜玉町浜崎1269
☎ 0955 (56) 6814



⑤ 相知支店

唐津市相知町相知1948
☎ 0955 (62) 2555



⑥ 和多田支店

唐津市和多田南先石8-2
☎ 0955 (74) 7101



⑦ 町田支店

唐津市町田1丁目8-3
☎ 0955 (74) 4421



⑧ 山本支店

唐津市山本1502-3
☎ 0955 (78) 1146

